

令和2年4月23日

会員各位

日本道德教育学会

第95回（令和2年度春季）大会の中止について

時下、会員の皆様にはお忙しい毎日をお過ごしのことと拝察申し上げます。

さて、令和2年7月4日（土）・5日（日）に東京家政大学（東京都板橋区）にて開催を予定しておりました標記大会について、新型コロナウイルス対応の全国的な状況、とりわけ首都圏・東京の現状の厳しさから、7月の安全な開催の見通しがもてないため、中止とさせていただきます。苦渋の判断となりますが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

つきましては、大会運営委員長の走井洋一先生を中心に、種々ご準備いただいていることを踏まえ、下記のように対応させていただきます。また、今後の状況の変化等に伴う変更や新たな対応等については、本会HPや一斉メール便等にてご連絡をしますので、必ずご確認くださいませようお願いいたします。

記

- 1 基本的な対応 本学会の第95回（令和2年度春季・東京家政大学）大会の会場校にての開催は中止とする。
- 2 発表の取扱い 既に申込みを終了した「自由研究発表」については、発表要旨集への掲載及び同冊子の配布等を経て、発表を終了したものとして扱う。
※このことについて、詳しくは発表予定者本人に別途連絡をする。
- 3 上記に伴う対応
 - 1)大会プログラムの会員一斉送付は行わないが、後日、大会要項冊子を全会員に送付する。
 - 2)当日、大会に併せて開催予定の会員総会等の諸会合も中止とし、それに伴う今後の対応については、追って連絡をする。
 - 3)第96回（令和2年度秋季・畿央大学）大会（11月28日・29日に開催）は、現段階において予定どおりとする。

※ なお、上記内容に関するご質問がございましたら、学会HPの「お問い合わせフォーム」等をご活用いただきますようお願いいたします。事務局（大学）への入室が制限されておりますので、当面の間、FAXでのお問い合わせはご遠慮ください。